

平成二十四年六月七日より

展 観 目 録

「即中齋宗匠と而妙齋宗匠ゆかりの道具」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地
075・724・8000

<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物 即中齋贊「無古今色」 而妙齋宗員筆 松ノ繪

皆具 而妙齋好 金彩 竹 善五郎造

掛物 即中齋筆 金泥 一行「青松多寿色」

茶杓 而妙齋作 四季（四本入） 宗員時代

掛物 銘 鶯ノ銘 杜鵑ノ銘 初雁ノ銘 うつら

釜 而妙齋筆 芦水繪 贊「清涼」

棚 而妙齋筆 福海ノ字 宝船ノ繪 宝珠 清右衛門作

掛物 而妙齋好 白竹張 丸卓 正玄作

茶碗 而妙齋贊「披五雲」 猶有齋宗員筆 松ノ繪

掛物 而妙齋好 松ノ繪 銘 五雲 一双ノ内 (平成十一年 而妙齋華甲記念)

茶碗 而妙齋好 黑 銘 翠松 一双ノ内 善五郎造

掛物 而妙齋好 黑 銘 翠松 一双ノ内 (平成十一年 而妙齋華甲記念) 吉左衛門作

茶碗 而妙齋筆「清流無間断」 好表具 吉兵衛作

掛物 赤 而妙齋筆「日々是好日」 吉左衛門作

茶碗 即中齋贊「瑞雲」 而妙齋宗員筆 富士ノ繪

掛物 即中齋手造 黑 銘 千年友

風炉先 而妙齋好 ツボツボ片透シ 風炉先屏風 而妙齋在判 吉兵衛作

水指

即中齋好 交趾 切子

即全造

掛物

而妙齋好 唐銅 日月 蓋 一閑

清右衛門作

水指

而妙齋筆 大横物 「南山打鼓北山舞」

花入

而妙齋好 マイセン 末広

菓子器

即中齋好 萬古青磁 平 芦水蒔繪割蓋 即中齋在判

茶器

而妙齋好 藤組菓子盆 塗 一閑 而妙齋在判

即全造

而妙齋好 白竹張四方盆

而妙齋好 松鶴龜ノ繪 雪吹

而妙齋好 若松蒔繪 平棗

而妙齋好 彩霞 大棗

正玄作

南鐐平棗

而妙齋好 松葉松子蒔繪 大棗

宗哲作

即中齋好 溜折夕メ雪吹

青釉 竹輪 吉左衛門作 / 染付 扇ノ繪 妙全造

宗哲作

美濃 鶺鴒籠 而妙齋彫判 / 即中齋手造 ツクネ 即中齋彫判

即中齋好 水蒔繪 箴 一閑作 / 桧扇貝

宗哲作

香合

即中齋好 水蒔繪 箴 一閑作 / 桧扇貝

淨益作

蓋置

而妙齋好 松葉松子蒔繪 大棗

一閑作

即中齋好 溜折夕メ雪吹

青釉 竹輪 吉左衛門作 / 染付 扇ノ繪 妙全造

一閑作

美濃 鶺鴒籠 而妙齋彫判 / 即中齋手造 ツクネ 即中齋彫判

即中齋好 水蒔繪 箴 一閑作 / 桧扇貝

宗哲作

香合

即中齋好 水蒔繪 箴 一閑作 / 桧扇貝

宗哲作

蓋置

而妙齋好 松葉松子蒔繪 大棗

一閑作

即中齋好 溜折夕メ雪吹

青釉 竹輪 吉左衛門作 / 染付 扇ノ繪 妙全造

一閑作

美濃 鶺鴒籠 而妙齋彫判 / 即中齋手造 ツクネ 即中齋彫判

即中齋好 水蒔繪 箴 一閑作 / 桧扇貝

宗哲作

◎ 呈茶席

掛物

徳力富吉郎画 鮎ノ絵

即中斎筆 横物「千里同風」額装

◎ 立礼席

掛物

而妙斎筆 横物「松風詠萬歳」

花入

有馬製 耳付籠

釜

瓢形

浄中作

水指

英国製 人物浮彫

茶器

粒菊糸目 寸切茶器 (平成八年 加賀大会記念品)

前端雅峯作

茶碗

黒井戸形 銘 青嵐

惺入作

替

カワセミの絵 平 銘 清泉

善五郎造

茶杓

べっ甲 (昭和五十三年 長崎大会記念品)

建水

唐銅 コマツナギ (平成二年 富山大会記念品)

蓋置

高取 (昭和五十七年 太宰府大会記念品)